


〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税別）です。
				取付キット類			注意事項		
				型 番	主な付属品	希望小売価格（税別）			
H21/9～H24/4	TV1系 TV2系	全車種 (2D窓口)	2D	KF-14P [Ⓚ]	 注1	1,500円	注2,3,4,5		

(注1) KF-14P[Ⓚ]には配線コネクタ（14P）が同梱されています。


(注2) 車両側のアンテナコードが右側アンダーダッシュ部（ヒーターブローとステアリングコラムの中間位置）にあるため、チューナー付の商品を取付ける場合には、別売オプションのアンテナ延長コード RD-AN70（希望小売価格800円、税別、長さ70cm）が必要となります……（但し、ディーラーオプションのオーディオ付車で、ディーラーオプションの延長フィーダーコードを使用している場合にはRD-AN70は不要です）。

(注3) リアスピーカーなし車の場合には、車両にリアスピーカー用の配線はありません。但し、荷室側にディーラーオプションのリアスピーカーキット（H6357TC401）を使用して純正スピーカーが取付けられている場合には、車両側ハーネスの14Pコネクタにリアスピーカー中継ハーネスが接続されており、純正ラジオに接続されていた中継ハーネスの14Pに配線キット KF-14P[Ⓚ]を接続した場合にはリアスピーカー用配線は使用可能です（なお、ディーラーオプションのリアスピーカーラック付車の場合については未調査・未確認です）。


(注4) 少し奥に引っ込んだ取付けになり、窓口の裏面との間に隙間（2～4mm）があきます。

(注5) 標準のAM/FM（スピーカー内蔵）ラジオ付車の場合にはスピーカーの取付けが必要です……フロントドアにスピーカーを取付ける場合は、純正ディーラーにて「フロントスピーカーセット」を使用して取付けるか、または、バイオニアスピーカーをトリム表面からの汎用取付けで取付ける必要があります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PR							注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ				サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH100
バン	純正ESP付	①	×	×	×	×	◎②③			①④						◎⑤			
	純正SPなし車	⑥	×	×	×	×	×			⑦						△⑧			
	純正ESP付	⑨	×	×	×	×	◎⑩⑪			⑨				◎⑫⑬	◎⑫⑬	◎⑭⑮		×	◎⑯
	純正SPなし車	⑬	×	×	×	×	×			⑦				◎⑫⑬	◎⑫⑬	◎⑰⑱			○ ⑳㉑ リア ルーフ サイド

注記

- 標準装備（ディアス）またはメーカーオプションおよび、ディーラーオプションのスピーカー付車の場合。
- 純正ブラケットの取付穴が塞げず全周に隙間があきます。
- 純正ブラケットに取付けが可で、端子を下方向にして取付けます。
- 純正スピーカー付車の場合は、トリム表面からの汎用取付けは不可。
- 付属のグリルは使用せずに、ユニットのみの純正ブラケットへの取付けが可で、端子を下方向にして取付けます。純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、全周または四方向に隙間があきます。
- 純正スピーカーなし車は、グリル・純正ブラケット・スピーカー用配線がなしで取付不可。
- トリム表面からの取付けで、トリムに穴を開けて取付ける汎用取付け可。
- 別売スペーサー UD-M10Sを使用して、純正スピーカーと同じ位置（鉄板前方下部の穴位置）に取付可。但し、UD-M10SとTS-G1010Fの間に隙間があくため、厚さ1.5mmの平座金など（左右で8枚）を別途用意する必要があります（平座金などはスペーサーとスピーカーの間に挟んでネジ止めます）。
- ディーラーオプションでリアスピーカーキット（H6357TC401）を使用して、純正スピーカー（12cm）が取付けられている車両の場合。
- クォータートリムの純正スピーカー取付用の穴をそのまま利用し、トリムに2点止めで取付けます。但し、純正スピーカーを取付けていたネジは長さが少し不足で使用不可のため、別途M4×12ボルト（4本）を用意して取付け、純正グリルをそのまま使用して取付けます。なお、トリムのスピーカー用穴はスピーカーでは塞げず、全周に隙間があく取付けになります。
- TS-F1040Sのみ取付可（TS-F1040は純正グリルがトゥイーター部に当たって取付けられないため取付不可）。
- クォータートリムの中心部に、トリム表面からの汎用取付け可（純正位置への汎用取付けは不可）。
- リアクォーターポケットなし車（ディアス以外の全車）の場合に取付可。
- 純正スピーカーとの交換取付け可。付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを純正スピーカーと同様にトリムに取付けます（ネジ穴位置がトリムの穴と少しずれるので、トリムの穴を少し削ります）。
- リアクォーターポケットなし車（ディアス以外の全車）の場合は、クォータートリムの中心部にトリム表面からの汎用取付け可。
- 純正リアスピーカーなし車にはグリル・スピーカー用配線はありません。
- リアクォーターポケットなし車（ディアス以外の全車）の場合は、クォータートリムの中心部に取付可。
- クォータートリムの前方上部の純正と同じ位置にも全車取付可（但し、リアシートベルト付車は、グリルがシートベルトの下に少し入る取付けになります）。
- リアピラー部にはトリムがなしで取付不可。
- ルーフリアサイドの鉄板部に取付可。
- バンのディアス（H21/9以降はトリム形状が変更）は取付不可。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スペーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。